

センター通信は、医大学内の全教員と希望者の皆さんに配信しております。

センター通信 Vol.43

▼ 目次 ▲

1. 8月学内締切分 民間財団助成金 公募案内について
2. 8月学内締切分 国費（科研費以外）公募案内について

1. 8月学内締切分 民間財団等助成金 公募案内

■□■ (財)旭硝子財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#asahi_shizen_2010_8

平成22年度募集・平成23年度採択 自然科学系「研究奨励」

【対象分野】

第1分野：化学・生命科学系の研究で、物質・材料、生命・生物に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究

第2分野：物理・情報系の研究で、材料・デバイス・システム、情報・制御ならびに設計・生産の基礎に関わる研究、およびこれらに関係の深い研究

第3分野：建築・都市工学の研究で、人間生活の歴史と将来を視野に置いた建築・都市空間に関わる研究

【研究期間】

平成23年4月から1年間または2年間

【助成金額】

1件あたり上限200万円

第1～第3分野の合計として、約56件

【応募資格】

- ・主体的に研究を進めている常勤の研究者
- ・1961年1月1日以降生まれであること

【学内×切】

平成22年8月13日

【推薦者名】

学長の承認が必要です。承認者欄は空欄のままご提出ください。

【提出書類】

- ・申込書：2部
- ・個人情報の取扱いに関する同意書：2部
- ・申請書（ホチキス留め）：5部
- ・論文別刷（ホチキス留め）：5部

※申請書と論文別刷の各1部ずつをクリップで留めた状態でご提出ください

【応募情報のWEB入力】

提出書類の発送後、センターで財団ホームページの電子申請フォームから応募情報を入力いたします。

■□■ (財)旭硝子財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#asahi_jinbun_syakai_2010_8

平成22年度募集・平成23年度採択 人文・社会科学系「研究奨励」

【対象研究】

持続可能な社会の実現に向けた人文・社会科学的な研究

※詳細な助成テーマは応募要項をご参照ください

【研究期間】

平成23年4月から1年間または2年間

【助成金額】

1件あたり上限100万円 約8件

【応募資格】

- ・主体的に研究を進めている常勤の研究者
- ・1961年1月1日以降生まれであること

【学内〆切】

平成22年8月27日

【推薦者名】

学長の承認が必要です。承認者欄は空欄のままご提出ください。

【提出書類】

- ・申込書：2部
- ・個人情報の取扱いに関する同意書：2部
- ・申請書（ホチキス留め）：6部
- ・論文別刷（ホチキス留め）：6部

※申請書と論文別刷の各1部ずつをクリップで留めた状態でご提出ください

【申請書及び論文別刷の電子提出】

申請書と論文別刷をその順番で1つのPDFファイルにして、学内締切日までにセンター藤原 (fuji421@sapmed.ac.jp) まで送信してください。

【応募情報のWEB入力とPDFファイルのアップロード】

提出書類の発送後、センターで財団ホームページの電子申請フォームから応募情報の入力と、申請書と論文別刷のPDFファイルのアップロードをいたします。

■□■ (財) 旭硝子財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#asahi_kankyo_2010_8

平成22年度募集・平成23年度採択「環境研究 近藤次郎グラント」

【対象課題】

- ①生態系や水資源に配慮した土地利用に関する研究
- ②環境負荷の「見える化」指標やその活用に関する研究
- ③環境問題の解決に資する新材料・プロセスに関する研究

【研究期間】

平成23年4月から2～3年間

【助成金額】

実験・測定を主とする研究：1件あたり700万円以内
調査を主とする研究：1件あたり400万円以内

【採択数】

4～5件の予定

【応募資格】

- ・主体的に研究を進めている常勤の研究者
- ・1950年1月1日以降生まれであること

【学内〆切】

平成22年8月27日

【推薦者名】

学長の承認が必要です。承認者欄は空欄のままご提出ください。

【提出書類】

- ・申込書：2部
- ・個人情報の取扱いに関する同意書：2部
- ・申請書（ホチキス留め）：6部
- ・論文別刷（ホチキス留め）：6部

※申請書と論文別刷の各1部ずつをクリップで留めた状態でご提出ください

【申請書及び論文別刷の電子提出】

申請書と論文別刷をその順番で1つのPDFファイルにして、学内締切日までにセンター藤原 (fuji421@sapmed.ac.jp) まで送信してください。

【応募情報のWEB入力とPDFファイルのアップロード】

提出書類の発送後、センターで財団ホームページの電子申請フォームから応募情報の入力と、申請書と論文別刷のPDFファイルのアップロードをいたします。

■□■ (財) 加藤記念バイオサイエンス研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#kato_kenkyu_2010_8

第22回（平成22年度）加藤記念研究助成

【目的】

バイオサイエンス分野における有能な若手研究者を見出し、その創造的かつ先駆的研究を支援する

【対象研究領域・課題】

(1) 研究助成

- ①「メディカルサイエンス分野」
- ②「バイオテクノロジー分野」

(2) 指定研究助成

「癌分野における基礎研究から臨床への橋渡し研究」

【助成金額】

- (1) ①各 200 万円 12 件
- ②各 200 万円 10 件
- (2) 各 200 万円 3 件

【応募資格】

- (1) 男性は 40 才以下、女性は 45 才以下 (8 月 31 日現在)
- (2) 男性は 45 才以下、女性は 50 才以下 (8 月 31 日現在)

※学生・大学院生は対象外

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 10 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります (1 推薦者 1 件)

【応募方法】

①書面提出

「申請書」：正 1 通 (片面印刷)、副 4 通 (両面印刷)
「推薦書」：正 1 通、副 4 通

②メール添付提出

必要事項を記入した「申請概要」を、学内締切日までにセンター藤原 (fuji421@sapmed.ac.jp) まで添付ファイルで送信してください。

■□■ (財) 加藤記念バイオサイエンス研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#kato_kokusai_2010_8

第 22 回 (平成 22 年度) 加藤記念国際交流助成<後期分>

【助成対象者】

平成 22 年 10 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日の期間に海外で開催されるバイオサイエンス分野の学会、シンポジウム等で自己の研究成果を発表する日本国内在住の研究者

【助成金額】

渡航地域により、1 件あたり 10～30 万円 (年間予算総額 750 万円)

【助成件数】

前期後期合わせて 30 件程度

【応募資格】

応募締切日に 35 歳以下の研究者 (医学科卒業者は 37 歳以下)

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 10 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります (1 推薦者 1 件)

【応募方法】

①書面提出

「申請書」・「推薦書」：各 5 部 (正 1 通、副 4 通)

②メール添付提出

「電子申請概要」(エクセル)を、学内締切日までにセンター藤原 (fuji421@sapmed.ac.jp) までメールに添付して送信してください。

■□■ (財) 臨床薬理研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#rinsyo_yakuri_2010_8

平成 22 年度（第 35 回）研究奨励金

【募集研究分野】

臨床薬理研究

「ヒト」を対象とした研究及びそれを支える臨床応用のための研究

【助成金額】

1 件につき 200 万円 20 件程度

【応募資格】

・臨床薬理研究に従事し、またはそれを志す研究者で、すでに課題の方向づけがなされ、さらにそれを継続することにより、臨床への応用の成果が期待される臨床薬理研究者

・45 歳以下の研究者（1965 年 4 月 1 日以降の出生者）

・外国で行う研究は対象外

【学内×切】

平成 22 年 8 月 10 日

【推薦者名】

学長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります（1 推薦者 1 件）

【応募書類について】

交付申請書は片面印刷でご提出ください

■■□■ （財）がん集学的治療研究財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#gan_kenkyu_2010_8

第 31 回一般研究助成

【目的】

がんの集学的治療に関する研究を助成援助するとともに、これに関する成果の解析・評価を行い、がんの最適治療法を確立し、もって国民の健康の向上に貢献する

【助成期間】

原則 1 年

【助成金額】

1 件 100 万円

【応募資格】

下記の 3 要件を満たすもの

・50 歳未満の研究者

・同一課題に対して、他から多額の研究助成を受けていないこと

・臨床試験として（約 5 年以内）実施可能な臨床的研究であること

※特に「患者に優しい癌薬物療法」の開発に向けての研究を優先する

【学内×切】

平成 22 年 8 月 10 日

【推薦者名】

学長または学部長の推薦が必要です。推薦欄は推薦理由の記載にとどめ、推薦者名・公印欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります（1 推薦者につき 1 名）

■■□■ （財）光科学技術研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#hikari_josei_2010_8

平成 22 年度 研究助成

【募集課題】

第 1 課題：光科学の未知領域の研究—とくに光の本質について

第 2 課題：細胞間あるいは分子間の情報伝達についての研究

【研究実施期間】

原則として 2 年以内

【助成金額】

総額約 4,000 万円

【応募資格】

総額約 4,000 万円

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 17 日

【提出書類】

研究助成金交付申請書（様式 1）

■□■ （財）光科学技術研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#hikari_hyosyo_2010_8

平成 22 年度 研究表彰

【選定基準】

光科学に関する基礎的な研究又は光科学技術の向上に役立つ研究で、内容が独創的であり、かつ過去 2 年以内に発表された研究論文、講演、報告等の内容により対象者を選定する

【助成金額】

総額 100 万円

【応募資格】

35 歳以下の研究者

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 17 日

【推薦者名】

学長・学部長の推薦を希望する場合は、推薦者欄は推薦理由の記載にとどめ、推薦者氏名・捺印欄等は空欄のままご提出ください。

学長・学部長以外の推薦の場合は、推薦者欄をすべて記入し押印をいただいでからご提出をお願いします。

【提出書類】

- ・研究表彰申請書（様式 2）
- ・表彰を受けようとする研究の論文・報告書等（5 編以内）

■□■ （財）ダノン健康・栄養普及協会 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#danone_2010_8

平成 23 年度ダノン学術研究助成金

【対象研究範囲】

「栄養と健康に関する基礎的・臨床的研究」

※特に重点をおく研究テーマ：小児栄養、プロバイオティクスおよび高齢者栄養

【助成期間】

平成 23 年 1 月～12 月

【助成金額】

6 件以内、総額 1,200 万円/年

※1 件 200 万円を目途とする

【応募資格】

日本国内の大学・国公立研究所およびこれに準ずる研究機関に所属する研究者

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 17 日

■□■ （財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_josei_2010_8

平成 22 年度 研究助成金

【助成対象課題】

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究

- ①栄養学、薬学一般、社会医学（含、体力医学）、東洋医学
- ②基礎医学（上記以外）
- ③臨床医学（ " " ）

【助成金額】

1 件 500 万円、総助成件数 70 件

【応募資格】

- ・前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の研究者
- ・単独研究でも共同研究でもよい

※同一研究室からの同じテーマでの研究助成金と研究奨励金の同時申請は認めない

【学内×切】

平成 22 年 8 月 18 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【推薦件数について】

学内選考があります（1 推薦者に原則として 1 件）

※医学部は基礎医学部門所属の研究者 1 件・臨床医学部門所属の研究者 1 件

【提出書類】

- ・申請書：2 部（両面印刷）
- ・最近 5 年間の自己の主要論文リスト（A4 版）：2 部
- ・代表的な論文 1～2 編のコピー：各 2 部

■□■ （財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_syorei_2010_8

平成 22 年度 研究奨励金（研究助成）

【助成対象課題】

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究

- ①栄養学、薬学一般、社会医学（含、体力医学）、東洋医学
- ②基礎医学（上記以外）
- ③臨床医学（ “ ” ）

【助成金額】

1 件 200 万円、総助成件数 90 件

【応募資格】

- ・前項に掲げた研究に意欲的に従事する日本在住の若手研究者

- ・昭和 48 年 4 月 1 日以降出生の者、但し医学部等 6 年制の学部卒業者は昭和 46 年 4 月 1 日以降出生の者

※同一研究室からの同じテーマでの研究助成金と研究奨励金の同時申請は認めない

【学内×切】

平成 22 年 8 月 18 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【推薦件数について】

学内選考があります（1 推薦者に原則として 1 件）

※医学部は基礎医学部門所属の研究者 1 件・臨床医学部門所属の研究者 1 件

【提出書類】

- ・申請書：2 部（両面印刷）
- ・最近 5 年間の自己の主要論文リスト（A4 版）：2 部
- ・代表的な論文 1～2 編のコピー：各 2 部

■□■ （財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_suisin_2010_8

平成 22 年度 研究推進特別奨励金（研究助成）

【助成対象課題】

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究

- ①栄養学、薬学一般、社会医学（含、体力医学）、東洋医学
- ②基礎医学（上記以外）
- ③臨床医学（ “ ” ）

【助成金額】

1 件 400 万円、総助成件数 10 件

【応募資格】

下記の条件をいずれも満たす者

・医学部または薬学部において平成 20 年 4 月以降に独立した研究室またはチームを立ち上げた者

・昭和 40 年 4 月 1 日以降出生の日本在住の教授（特任教授、准教授は除く）

【学内×切】

平成 22 年 8 月 18 日

【推薦者名】

学長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります（1 大学 1 件）

【提出書類】

・申請書：2 部（両面印刷）

・最近 5 年間の自己の主要論文リスト（A4 版）：2 部

・代表的な論文 1～2 編のコピー：各 2 部

■□■（財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_research_2010_8

平成 22 年度 リサーチフェローシップ

【助成対象課題】

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究

①栄養学、薬学一般、社会医学（含、体力医学）、東洋医学

②基礎医学（上記以外）

③臨床医学（ “ ” ）

【助成金額】

渡航費および滞在費 1 年分として 1 件 400 万円以内

【総助成件数】

約 65 件

※助成金額の詳細は募集要項をご参照ください

【応募資格】

下記の条件をいずれも満たす者

①昭和 48 年 4 月 1 日以降出生の者、但し医学部等 6 年制学部卒業者は昭和 46 年 4 月 1 日以降出生の者

②博士号を有するか、またはそれと同等以上の研究業績を有する者

③平成 23 年 1 月 1 日から 12 月 31 日の間に出立し、1 年以上留学する者

④1 年以上の海外留学を受け入れる大学等学術研究機関が決定している者（但し他の機関の大型助成との重複は認めない）

⑤留学中の年間名目収入が 600 万円以下の者

【学内×切】

平成 22 年 8 月 10 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【推薦件数について】

学内選考があります（1 推薦者に原則として 1 件）

※医学部は基礎医学部門所属の研究者 1 件・臨床医学部門所属の研究者 1 件

【提出書類】

・申請書：2 部（両面印刷）

・採否通知送付先：2 部

・留学先の受入承諾書：2 部

・応募事由書（該当者のみ）：2 部

・最近 5 年間の自己の主要論文リスト（A4 版）：2 部

・代表的な論文 1～2 編のコピー：各 2 部

■□■（財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_postdoc_2010_8

平成 22 年度 ポストドクトラルフェローシップ

【助成対象課題】

生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する以下の諸分野の研究

- ①栄養学、薬学一般、社会医学（含、体力医学）、東洋医学
- ②基礎医学（上記以外）
- ③臨床医学（ " ）

【助成金額】

渡航費および滞在費1年分として1件400万円以内

【総助成件数】

約35件

※助成金額の詳細は募集要項をご参照ください

【応募資格】

下記の条件をいずれも満たす者

- ①昭和52年4月1日以降出生の者、但し医学部等6年制学部卒業者は昭和50年4月1日以降出生の者
- ②博士号を有するか、または平成23年4月までに取得見込の者
- ③助成期間中は、留学先および現在の所属研究機関等から給与、渡航費、および滞在費等の給付を受けない者
- ④平成23年1月1日から12月31日の間に立出、1年以上留学する者
- ⑤1年以上の海外留学を受け入れる大学等学術研究機関が決定している者（但し他の機関の大型助成との重複は認めない）

【学内×切】

平成22年8月10日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【推薦件数について】

学内選考があります（1推薦者に原則として1件）

※医学部は基礎医学部門所属の研究者1件・臨床医学部門所属の研究者1件

【提出書類】

- ・申請書：2部（両面印刷）
- ・採否通知送付先：2部
- ・留学先の受入承諾書：2部
- ・応募事由書（該当者のみ）：2部

- ・最近5年間の自己の主要論文リスト（A4版）：2部
- ・代表的な論文1～2編のコピー：各2部

■□■ （財）上原記念生命科学財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#uehara_rainichi_2010_8

平成22年度 来日研究生助成

【趣旨】

生命科学の分野におけるわが国および諸外国相互の研究の発展と国際交流の推進に寄与することを目的とする

【実施要領】

わが国の大学院に入学するために来日する研究者に対して助成金を交付する

【助成の時期および期間】

助成は平成23年1月以降同年12月までの間に開始し、期間は1年以上2年以内

【助成金額】

月額15万円 10件以内

【応募資格】

平成22年10月から平成23年4月にわが国の大学院医学研究科または薬学研究科の博士課程に入学するために来日し、生命科学、特に健康の増進、疾病の予防および治療に関する研究を行う研究者で次の条件をいずれも満たす者

- ①日本以外の国籍を有する者
- ②わが国における研究終了後帰国し、教育もしくは研究に従事する者
- ③他の奨学金、助成金等を受けていない者
- ④1年以上の研究を行う者
- ⑤英語検定（TOEIC, TOEFL）または日本語検定を受検した者

※申請者は、助成候補者の受入責任者とする

【学内×切】

平成22年8月18日

【推薦者名】

学長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります（1大学1件）

【提出書類】

- ・申請書：2部（両面印刷）
- ・Research Fellowship Program（来日研究生の個人情報）：2部（両面印刷）
- ・助成候補者の来日前の指導教官の推薦状：2部
- ・英語または日本語検定の成績証明書のコピー：2部
- ・助成候補者の応募理由書（A4判用紙1ページ程度）：2部
- ・主要論文リスト（A4判）：2部
- ・代表的な論文1～2編のコピー：各2部

■□■ やずや食と健康研究所 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#yazuya_2010_8

2010年度 研究助成

【研究テーマ】

さまざまな食品・食物・食生活習慣と健康とのかかわりに焦点を当てた研究

【助成年限】

2010年12月初旬より1年間、2年間、3年間の助成年限より選択する

※ただし原則1年間の助成年限を基本とする

【助成金額】

～50万円 6名まで

100万円 2名まで

200万円 2名まで

300万円 1名まで

※総数で10件程度、年総額1,200万円程度

【応募資格】

- ・大学、研究所等などの研究者、または学識のある個人・グループ
- ・報告、論文など日本語でのコミュニケーションが可能なこと

【学内×切】

機関直接応募 平成22年8月20日（17時締切）

【申請方法】

財団ホームページより応募用紙をダウンロードして必要事項を記入し、E-mail（MS-WORD形式ファイルを添付）にて財団事務局に送付してください。なお、応募用紙を印刷したもの1部をセンター保管用にご提出ください。

■□■ 科学技術社会論学会 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#kakiuchi_2010_8

2010年度 柿内賢信記念賞研究助成

【審査部門】

①学会賞

科学技術社会論の分野で実績のある研究者に授与する

②奨励賞

今後の研究の発展が期待される研究者に授与する

③実践賞

実践的活動をふまえた研究（科学技術社会論の社会応用、または社会実践をベースとする科学技術社会論の研究）を行う者に授与する

【助成金額】

1件につき30～50万円

【授賞件数】

①1件②2件③1件

【応募資格】

「科学・技術と社会の問題」に関する研究者・実践的活動者
※科学技術社会論学会の会員ではない方も応募できます

【学内×切】

機関直接応募 平成22年8月31日（24時まで送信有効）

【応募書類】

団体 HP からダウンロードした書式を申請書の 1 ページ目とします。2 ページ目以降に次の 4 項目について記載し、全部で 5 ページ程度に仕上げてください。

- (1) 研究目的・研究計画
- (2) 他の研究助成金への応募状況
- (3) これまでの活動状況
- (4) 研究業績リストおよび主要な成果の要約

※詳細は団体 HP の「申請書作成要領」をご参照ください

【応募方法】

記念賞事務局 (sts-jimu@cc.tuat.ac.jp) にワードファイルと PDF ファイルの両方を電子メールに添付してお送りください。なお、応募書類を印刷したもの 1 部をセンター保管用にご提出ください。

■□■ (財) ノバルティス科学振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#novartis_kenkyu_2010_8

平成 22 年 (2010 年度) 第 24 回ノバルティス研究奨励金

【趣旨】

生物・生命科学およびそれに関連する化学の領域における創造的な研究に対し助成する

【助成期間】

平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日の 1 年間

【助成金額】

1 件 100 万円 約 35 件

【応募資格】

- ・日本国内で行われる研究
- ・原則として、博士号を有する研究者 (2011 年 3 月末までに取得見込みを含む)
- ・国籍は問わない
- ・単独研究、または申請者が中心になって行っている場合は共同研究でもよい

【学内〆切】

平成 22 年 8 月 25 日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦書は申請者と研究課題のみ記入し、それ以外の欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります (1 推薦者から 1 件)

【提出書類】

- ①推薦書 : 2 部
- ②申請書 : 2 部
- ③代表的な論文 (3 篇以内) : 2 部
- ④推薦書・申請書の WORD ファイルと論文の PDF を保存した CD (DVD・フロッピー) : 1 部

【提出時の注意】

- ・推薦書・申請書は片面印刷とし、ホチキス止めはしないでご提出ください
- ・CD (DVD・フロッピー) に必要事項 (学校・所属・氏名) を書いたラベルをつけてください

■□■ (財) 先進医薬研究振興財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#sensin_iyaku_2010_8

平成 22 年度 特定研究助成

【研究課題】

「精神薬療」、「血液医学」並びに「循環医学」の研究分野に共通するテーマ、もしくは分野間にまたがる共同研究 (いずれも、国際共同研究を含む)

【研究期間】

助成金交付後 2 年間 (原則、平成 23 年 1 月 1 日～平成 24 年 12 月 31 日)

【助成金額】

1,000 万円/2 年分割 2 件 (総額 2,000 万円)

【応募資格】

- ・国内の医療施設またはそれに準ずる研究機関に所属する医師または研究者

・国際共同研究の場合も、国内の医療施設またはそれに準ずる研究機関に研究拠点を有すること

・応募は1名1件とする

【学内〳切】

平成22年8月17日

【備考】

申込書類は、必ず片面印刷してください

■□■ (財)木村記念循環器財団 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#kimura_junkanki_2010_8

第30回(平成22年度)研究助成

【研究課題】

循環器疾患の予防および治療に関する基礎的ならびに臨床的研究

【研究期間】

原則1ヶ年

【助成金額】

1テーマにつき100万円を3件

【応募資格】

- ・独創的研究に取り組んでいる研究者
- ・単独であっても共同研究であってもよい
- ・研究者(共同研究では研究代表者)の応募時の年齢が40歳未満

【学内〳切】

平成22年8月27日

【推薦者名】

学部長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

応募書類は両面印刷をお願いします

■□■ (財)大阪癌研究会 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#osaka_gan_2010_8

平成22年度 一般学術研究助成

【対象研究範囲】

悪性腫瘍の診断と治療に関する基礎的並びに臨床的研究

【助成期間】

1年を原則とする

【助成金額】

1件50万円 12名

【学内〳切】

平成22年8月20日

【推薦者名】

学長の推薦が必要です。推薦者欄は空欄のままご提出ください。

【備考】

学内選考があります(被推薦者は各施設1名)

■□■ 公益信託 永尾武難病研究基金 ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#nagao_nanbyo_2010_8

第12回 永尾武難病研究基金

【研究テーマ】

厚生労働省の指定する特定疾患とし、今回は「難治性消化器疾患(腫瘍を除く)」

【助成金額】

1件につき最高100万円(5~10名以内)

【応募資格】

1970年(昭和45年)4月1日以降出生の者

【学内〳切】

平成22年8月27日

【推薦者名】

担当教授以上の上司の推薦が必要です。

学長・学部長の推薦を希望する場合は、「推薦者氏名」～「住所」欄は空欄のままご提出ください。

【提出書類】

- ・ 所定の申請書
- ・ 主要論文のうち代表的なもの 1 篇の別刷

■□■ (株) リバネス ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#libanesu_tor_e_2010_8

第 4 回リバネス研究費 東レ賞

【募集テーマ】

東レ株式会社の DNA チップ “3D-Gene” を活用する研究テーマ

【対象分野】

ヒト、マウス、ラットの実験系で、DNA チップを用いた mRNA あるいは miRNA の発現解析による、疾患や薬剤に関連する新しい作用機序や原因遺伝子の探索など

【助成内容】

3D-Gene 受託解析 50 万円相当分（解析内容、解析数は別途相談）及び研究費上限 50 万円

【採択件数】

1～2 件

【応募資格】

- ・ 科学技術の発展と地球貢献の実現に資する若手研究者
- ・ 40 歳以下で、修士課程以上の研究従事者

【学内×切】

期間直接応募 平成 22 年 8 月 2 日 24 時メール必着

【申請方法】

- ① 団体ホームページから申請登録を行ってください。
- ② 申請書を作成し、申請締切期間までに rs@leaveanest.com へ申請書データを添付してお送りください。

③ 申請書を印刷したもの 1 部をセンターへご提出ください。

■□■ (株) リバネス ■□■

http://web.sapmed.ac.jp/ircc/internal/minkan_2010_8.html#libanesu_mbl_2010_8

第 4 回リバネス研究費 MBL 賞

【募集テーマ】

株式会社医学生物学研究所の Fluc DEUX を活用する研究テーマ

【対象分野】

分野は問いません。

【助成金額】

期間直接応募 平成 22 年 8 月 2 日 24 時メール必着

【応募資格】

- ・ 科学技術の発展と地球貢献の実現に資する若手研究者
- ・ 40 歳以下で、修士課程以上の研究従事者

【学内×切】

期間直接応募 平成 22 年 8 月 2 日 24 時メール必着

【申請方法】

- ① 団体ホームページから申請登録を行ってください。
- ② 申請書を作成し、申請締切期間までに rs@leaveanest.com へ申請書データを添付してお送りください。
- ③ 申請書を印刷したもの 1 部をセンターへご提出ください。

■□ 独立行政法人 科学技術振興機構(JST) □■

平成22年度 地域科学の舎推進事業 地域活動支援(草の根型) 二次募集

団体名	(独) 科学技術振興機構(JST)
事業概要と目的	国民の科学技術についての興味・関心を深め、科学技術や理科に身近に触れる機会を充実させるため、体験型・対話型の科学コミュニケーション活動を支援する。
支援対象	<p>a. 地域対象活動内容</p> <p>地域の児童生徒や住民に広く開かれ、参加者にとって身近な場で実施される体験型・対話型の活動。申請者が講師を務めるのも、成人の外部講師を依頼するのも可。</p> <p>①体験型の活動</p> <p>実験教室、工作教室、自然科学教室等、参加者自身が実験・実習を体験できる活動</p> <p>②対話型の活動</p> <p>講演会、討論会、シンポジウム、公開講座等。一方的な情報の提供にとどまらず、講師と参加者との対話や議論の時間を十分取るなど、コミュニケーション（双方向性）を重視・工夫した活動である事が必須。</p>
支援対象期間	平成22年10月1日～平成23年2月28日までに行われる活動を支援
採択数	100件程度

支援内容	<p>活動実施日1日につき、二万円を経費として支援します。</p> <p>申請書一通に示される全活動につき、5活動分の支援（上限10万円）を支援します。</p> <p>（※1日に2活動以上実施しても、1活動と数えます。）</p> <p>申請書に記入された日数が5回に満たない場合は、活動日数×2万円を支援（採択後に活動日数を増やす事は認められません。）</p>
申請方法	<p>申請に当たっては、電子公募システムを利用します。</p> <p>①下記 URL からログインしてください。</p> <p><u>(e-Radとは異なりますのでご注意ください)</u></p> <p>（※初めて本システムを利用する方は、利用登録を行い、ID/パスワードの発行を行って下さい）</p> <p>https://puf.jst.go.jp/rqp/index.html</p> <p>②ログイン後、「研究提案書新規作成」で現在募集中の事業の中から、“地域の科学舎推進事業”「地域活動支援」所定の申請書様式をダウンロードし、申請書を作成して下さい。</p> <p>③申請書作成後は、同システム上で、再度「研究提案書新規作成」のページから本事業を選択し、応募フォームに必要事項を記入して申請書をアップロードして下さい。</p> <div style="border: 2px dashed blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>機関直接応募締切： 8月11日（水） 正午</p> </div> <p>詳しくは、下記 URL から本事業の募集要項がダウンロードできますので、ご参照下さい。</p> <p>http://sciencecommunication.jst.go.jp/chiikikatsudo/koubolist</p>

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 23 年度論文博士号取得希望者に対する支援事業

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	アジア・アフリカ諸国等の大学等学術研究機関に所属している研究者（論博研究者）を我が国に招へいし、我が国の大学において研究指導者の指導の下で研究を行う機会を与えるとともに、我が国の研究指導者に対しては、当該国を訪問し現地において論博研究者の所属する大学等の研究指導者と協力して研究指導に当たる機会を提供するなど、論文博士号取得のための支援
支援対象	◆対象分野 人文・社会科学及び自然科学にわたる全分野 ◆対象国 アジア諸国およびアフリカ諸国 ※詳しくは募集要項を参照
採用予定数	約 40 名
応募資格	◆研究指導者 平成 23 年 4 月 1 日現在、大学院博士課程を担当する常勤の教授・准教授または講師 ◆論博研究者候補者（招へい研究者）の要件 次の条件を全て満たす者 ・博士の学位を取得していない者 ・論文提出により我が国の大学から博士学位を希望する者 ・所属機関長等の推薦を受けている者 ・対象国の国籍を有し、常勤研究者であること ・平成 23 年 4 月 1 日現在、50 歳未満の者

支援内容	◆支援期間 平成 23 年 4 月 1 日～ 5 年度を限度 ◆支給経費 ①論博研究者に支援する経費 (国際航空運賃、滞在費他) ②日本側研究者に支援する経費 (国際航空運賃、現地指導費、研究指導費他) ※日本側研究者指導者が当該国を訪問する場合
申請方法	本事業応募には、 ①電子媒体での応募 ②紙媒体での応募 の両方が必要です。 また、申請に当たっては、 日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワード が必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。 ・電子申請手続を 平成 22 年 8 月 17 日 までに済ませ、 必要書類 <u>7 部</u> （正本 1 部・写本 6 部）を同締切日までにセンター 担当 藤原（内線 2176）に提出して下さい。 ◆募集要項 http://www.jsps.go.jp/j-ronpaku/guideline.html#03 ◆電子申請 http://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/top_kokusai.html 《その他》 募集要項に指定されている推薦機関に所属する論博研究者については、申請する際に各推薦機関に事前に連絡する必要がありますので、論博研究者が必ず確認をするようにして下さい。

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

第3回 HOPEミーティング参加者募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	アジア地域から選抜された優秀な大学院生がノーベル賞受賞者等との対話、同世代の研究者との交流、講演や芸術プログラムを通じて、将来のアジア地域の科学研究を担う研究者として飛躍する機会を提供するために開催している“HOPE ミーティング”への日本国内からの参加者を募集
内容詳細	<p>◆開催期間 平成23年3月7日(月)～3月11日(金) ※予定 (3月6日受付及びオリエンテーション)</p> <p>◆会場 グランドプリンスホテル新高輪(東京都)</p> <p>◆テーマ “Art in Science”</p> <p>◆対象分野 物理学(及び関連分野)</p> <p>◆使用言語 英語</p>
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会場への往復交通費 ・宿泊費・食費・研究所見学等の費用

採択予定数	30名程度
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・博士課程後期に在学する者(国籍は問いません) ・物理学(及び関連分野)において、英語での質の高いポスター及び討論が可能であること ・過去に本会議に参加したことのない者
支援内容	<p>学内選考があります(1機関5名まで)</p> <p>平成22年8月18日までに</p> <p>様式1: 申請書 および 様式2: 推薦書をA4判両面コピーで作成し、2部(正本1部 写本1部)を、センター 担当 藤原(内線2176)まで提出して下さい。 ※非推薦者は、指導教員が対象です。</p> <p>申請書と募集要項はこちらからダウンロードして下さい。 http://www.hopemeetings.jp/howto-app/index.html</p> <p>◆申請書作成要領 http://www.hopemeetings.jp/howto-app/downloads/Appendix1_Instruction_Jp.pdf</p>

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 23 年度 リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業 参加者募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	国際的視野・経験に富む優秀な研究者を育成するため、若手研究者が「リンダウ・ノーベル賞受賞者会議」に参加する事を支援する事業
内容詳細	<p>◆対象分野</p> <p>A) 医学・生物学関連分野</p> <p>B) 経済学関連分野</p> <p>◆開催期間</p> <p>A) 平成 23 年 6 月 26 日～7 月 1 日</p> <p>B) 平成 23 年 8 月 23 日～8 月 27 日</p> <p>◆会場</p> <p>未定</p>
助成内容	<ul style="list-style-type: none"> ・往復交通費 ・会議参加費
採択予定数	<p>A) 15 名以内</p> <p>B) 7 名以内</p>

応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・日本国籍を持つ者または我が国に永住を許可されている外国人で、博士課程学生またはポスドク研究者（博士の学位取得度 5 年以内の者） A) 35 歳以下 B) 30 歳以下
支援内容	<p>本事業応募には、</p> <p>①電子媒体での応募</p> <p>②紙媒体での応募 の両方が必要です。</p> <p>また、申請に当たっては、日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワードが必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。</p> <p>・電子申請手続を 平成 22 年 8 月 11 日までに済ませ、</p> <p>必要書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請書 6 部（正本 1 部・写本 5 部） ・（該当者のみ）外国人登録証明書または外国人登録原票記載事項証明書（正本 1 部写本 1 部） <p>を同締切日までに、センター 担当 藤原（内線 2176）に提出して下さい。</p> <p>◆募集要項</p> <p>http://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsei_boshu.html</p> <p>◆電子申請システム</p> <p>http://www-shinsei.jsps.go.jp/topkokusai/top_kokusai.html</p>

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 23 年度 外国人特別研究員 募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	諸外国の博士号取得直後の若手研究者に対して、我が国の大学等において日本側受入研究者の指導のもとに共同して研究に従事する機会を提供する事業 本案内では、第一回募集分を公募します。 (※第 2 回募集分は、平成 23 年 3 月のセンター通信でお知らせ致します。)
内容詳細	◆対象分野 人文・社会科学及び自然科学の全分野 ◆来日期间 平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日 (※2 回目募集分は、9 月 1 日～11 月 30 日の期間)
助成内容	・渡航費、滞在費（月額 362,000 円）、その他
採択 予定数	150 名
応募資格	◆受入研究者の資格 常勤の研究者であること ◆外国人特別研究員の資格 ・我が国と国交がある国の国籍を有する事 ・日本における研究開始時点で博士学位を有し、平成 23 年 4 月 1 日時点で博士学位取得後 6 年未満の者

支援内容	<p>本事業応募には、</p> <p>①電子媒体での応募 ②紙媒体での応募 の両方が必要です。</p> <p>また、申請に当たっては、日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワードが必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。</p> <p>・電子申請手続を 平成 22 年 8 月 17 日までに済ませ、</p> <p>必要書類</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様式 1：申請書 ・様式 2：候補者調書 ・候補者の博士論文指導者等からの推薦書 <p>上記全て A4 両面印刷で、1 部ずつ左上をホチキスで留めて、9 部（正本 1 部 写本 8 部）を を同締切日までに、センター 担当 藤原（内線 2176）に提出して下さい。</p> <p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去に同事業に採用された外国人研究者については対象外となります。 ・同一人が同時に、本事業と外国人招へい研究者事業の候補者となる事はできません。 <p>◆募集要項 http://www.jsps.go.jp/j-fellow/main.htm ◆電子申請システム http://www-shinsei.jsps.go.jp/</p>
------	---

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 23 年度 外国人招へい研究者（短期） 募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	我が国の研究者が、優れた研究業績を有する外国人研究者を短期間で招聘し、討議・意見交換・講演等を通じて、関係分野の研究の発展に寄与する事を目的とした事業 本案内では、第 1 回募集分を公募します。 ※第 2 回目は平成 23 年 3 月センター通信に掲載します。
内容詳細	◆対象分野 人文・社会科学及び自然科学の全分野 ◆来日期間 平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 4 月 1 日の間で 14 日間以上 60 日以内 (※2 回目募集分は、10 月 1 日～3 月 31 日の期間)
助成内容	・渡航費、滞在費（月額 18,000 円）、その他
採択 予定数	120 名
応募資格	◆受入研究者の資格 常勤の研究者であること ◆外国人特別研究員の資格 ・優れた業績を有する外国人研究者 ・日本国籍を有する者でも、外国におおむね 10 年以上在住し、当該国の学界で活躍している者も含む

支援内容	<p>本事業応募には、</p> <p>①電子媒体での応募 ②紙媒体での応募 の両方が必要です。</p> <p>また、申請に当たっては、日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワードが必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。</p> <p>・電子申請手続を 平成 22 年 8 月 17 日までに済ませ、</p> <p>必要書類</p> <p>・外国人招へい研究者（短期）受入研究者申請書</p> <p>A4 両面印刷で、1 部ずつ左上をホチキスで留めて、6 部（正本 1 部 写本 5 部）を同締切日までに、センター 担当 藤原（内線 2176）に提出して下さい。</p> <p>【注意事項】</p> <p>・受入研究者 1 人につき、短期事業（第 1 回・第 2 回）及び長期事業についてそれぞれ 1 候補者限りとなります。</p> <p>・同一人が同時に、本事業と外国人特別研究員事業の候補者となる事はできません。</p> <p>◆募集要項 http://www.jspss.go.jp/j-inv/short23/index.html ◆電子申請システム http://www-shinsei.jspss.go.jp/</p>
------	--

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 23 年度 外国人招へい研究者（長期） 募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	学術の国際協力を推進するために行う事業で、我が国の研究者が外国人研究者を我が国に長期間招聘し、協力して研究を行う事を目的とした事業
内容詳細	<p>◆対象分野 人文・社会科学及び自然科学の全分野</p> <p>◆採用期間 2 か月（61 日）以上 10 カ月以内</p>
助成内容	<p>◆外国人招へい者：渡航費、滞在費（月額 369,000 円）</p> <p>◆受入研究者：受入協力費（定額 50,000 円）</p>
採択 予定数	約 70 名
応募資格	<p>◆受入研究者の資格 常勤の研究者であること</p> <p>◆外国人特別研究員の資格</p> <ul style="list-style-type: none"> 我が国の大学教授、准教授または助教に相当する研究職歴を有する外国人研究者 我が国と国交がある国の国籍を有する者

支援内容

本事業応募には、

①電子媒体での応募

②紙媒体での応募 の両方が必要です。

また、申請に当たっては、**日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワード**が必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。

・電子申請手続を **平成 22 年 8 月 17 日**までに済ませ、

必要書類

①様式 1：外国人招へい研究者（長期）受入研究者申請書

②様式 2：外国人招へい研究者（長期）候補者調書

A4 両面印刷で、①②の順番で 1 部ずつ左上をホチキスで留めて、6 部（正本 1 部 写本 5 部）を
を同締切日までに、センター 担当 藤原（内線 2176）
に提出して下さい。

また、正本には 1 ページ目に手書きで“正本”と記入して下さい。（詳細は募集要項参照）

【注意事項】

・受入研究者 1 人につき、短期事業（第 1 回・第 2 回）及び長期事業についてそれぞれ 1 候補者限りとなります。

・同一人が同時に、本事業と外国人特別研究員事業の候補者となる事はできません。

◆募集要項

<http://www.jsps.go.jp/j-inv/long23/index.html>

◆電子申請システム

<http://www-shinsei.jsps.go.jp/>

■□ 独立行政法人 日本学術振興会 □■

平成 22 年度 国際学会等派遣事業 募集

団体名	(独) 日本学術振興会
事業概要	海外で開催される国際学会等への我が国の優れた研究者の参加を支援し、学術研究の国際貢献・国際交流に資する事を目的とし、航空運賃および日当・宿泊料を助成する
内容詳細	<p>◆対象となる国際学会 海外で開催される国際学会、シンポジウム、セミナー等</p> <p>◆対象期間 平成 22 年 12 月 1 日～23 年 3 月 31 日開催されるもの</p>
助成内容	航空運賃、日当および宿泊料
採択 予定数	約 15 名
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> ・専門とする分野で優れた研究活動の実績があること。 ・国際学会等において講演または研究発表等を行うなど重要な役割を果たすこと。 ・国際学会等に必要な語学力を有すること。 ・平成 21 年度分「国際学会等派遣事業」採用者は、平成 22 年度分は申請できません。 <p>※平成 22 年度各期において、申請は 1 名 1 件限りとし、同一年度における採用は、1 名 1 回限りとします。</p>

支援内容

本事業応募には、
日本学術振興会の電子応募システムでの応募が必要です。
また、申請に当たっては、**日本学術振興会国際交流事業の申請者様 ID/パスワード**が必要です。未取得の方は、担当藤原（内線 2176）までご連絡下さい。

- ・電子申請手続を **平成 22 年 8 月 4 日**までに済ませて下さい。
- ・また、電子申請後は、センターで承認処理を致しますので、上記締切迄に申請内容を 1 部提出して下さい。

添付書類は電子システムでのアップロードでも可能ですが、郵送を希望される方は、添付書類を 6 部、上記締切までにセンターまでご提出下さい。

◆募集要項

<http://www.jsps.go.jp/j-is/main.html>

◆電子申請システム

<http://www-shinsei.jsps.go.jp/>

附属産学・地域連携センター通信

担当 佐藤 準(産学官連携コーディネーター)・齊藤 亜耶

発行 札幌医科大学 附属産学・地域連携センター

URL <http://web.sapmed.ac.jp/ircc/index.html>

メール renkei@sapmed.ac.jp